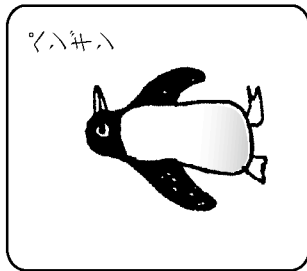


- 1) 絵の言葉を言わせる。構音(発音)をチェック。
- 2) 構音に未熟さがあっても、言い直しをさせない。
- 3) 正しい発音を聴かせておく。ムリなく復唱できればよし。上手く言えなくてもムリに言わせない。

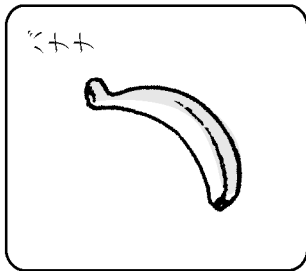
- a) 幼児音の残留を調べる。3歳の頃の幼児音は音ヌケや他の音への置き換えが多い。
- b) おとな正しい発音を聴かせることが大事。発音をとがめるとしゃべろうとする気持ちを損なう。

Date /  
Note

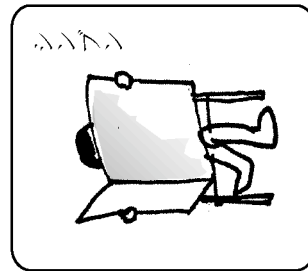
評



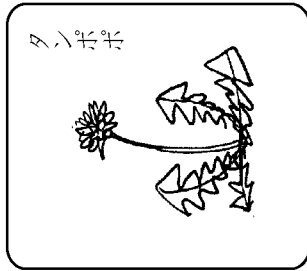
- ・「ペ(p)」はお歳まででできる発音。「キ(k)」も3歳までにほぼ。



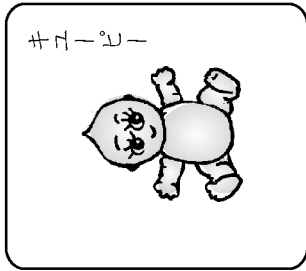
- ・「バ(b)」は「バ(p)」とともに発音が最も早くでる音。「な(n)」も3歳までにほぼ。



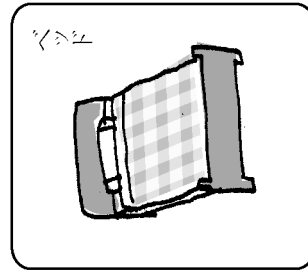
- ・「シ(s)」はサ行の中でも特異。「シャ・シュ・ショ」の仲間である。「ブ(b)」は難しくない。



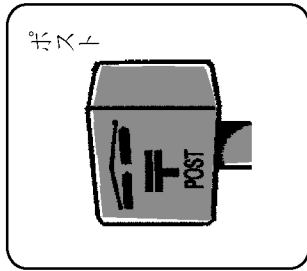
- ・「タ」も「ポ」も3歳までに確実になるのがふつ。



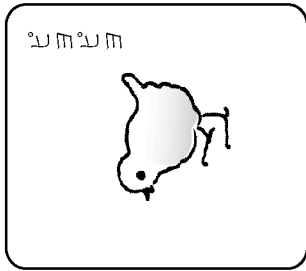
- ・「キュー(k)」は3歳前。



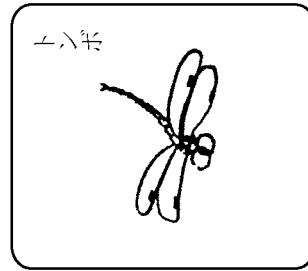
- ・3歳までに発音。



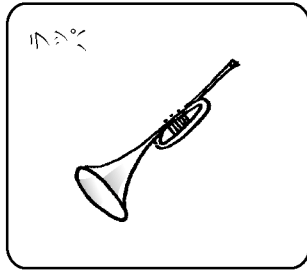
- ・「ポ(p)」は発音が最も早く出る音だが、「ス(s)」は「チュ」になりがち。「ス(s)」は4歳代と考えるとよい。



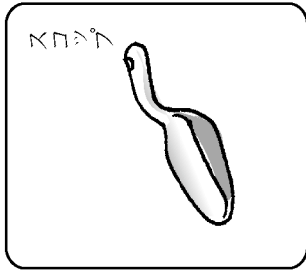
- ・3歳までに確実。



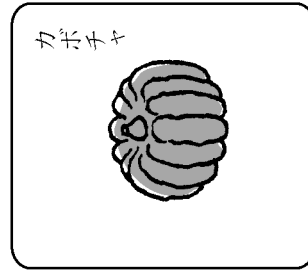
- ・3歳までに発音。



- ・「ラ(r)」は発音しにくいので「ラッパ」「ダッパ」などになることが多い。「ラ(r)」は4歳代と考えるとよい。



- ・「スコップ」が「チュコップ」になることがある。「す(s)」は4歳代と考えるとよい。

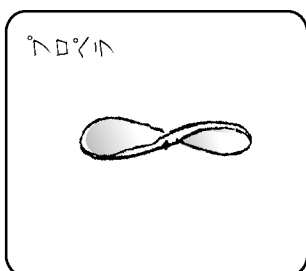


- ・「カ(k)」は破裂音で難しい場合もあるが、ほぼ3歳代で発音。

はつきり  
げんきに  
いおう。

【ご注意】

子どもの未熟な発音に出会っても決して言い直しをさせないこと。「ダッパ」と言ったら「そう、ラッパだねえ」と、正しい発音を聴かせるだけでよい。



- ・「ロ(r)」は発音しにくいので「プロペラ」などになることがある。



- ・「バ(b)」は「バ(p)」「マ(m)」とともに最も早く出る音だが、「サ(s)」は「チャ」になりがち。「サ(s)」は4歳代と考えるとよい。